

人口動態 (昭和42年12月1日現在)

総人口	18,841人
内(男)	8,725人
内(女)	10,115人
世帯数	3,721戸
出生	32人
死亡	7人
転入	95人
転出	98人
移動	17人
男	15人
女	5人
男女別	42人
男女別	53人
男女別	36人
男女別	62人

発行 頼田幸田町
編集 幸田町企画室
印刷 あいり印刷社

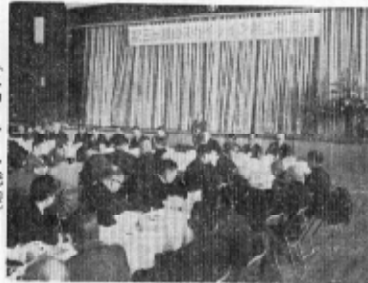
広報こう

No. 159 昭和42年12月15日

お知らせ
一九六八年の足音が、すぐそこへせまりあわただしい時期です。投稿では二十八日に御用納めを行ないますからご用のあるかたは、お早めにご来庁ください。



地元の人たちの夢を乗せて、始発列車出発進行



(スカイライン結成)

三河湾スカイライン建設促進期成同盟会 結成 (一月)

岡崎市の善谷山・龍野市の五井山・幸田町の遠望峯山を有線的に結び広域的観光開発を推進するための基盤としてスカイラインの建設促進期成同盟会を二市一町で結成した。

町政の一年を顧みる

新しい年の足音が、すぐそこへせまり、どこの家庭でも、職場でも歳末のあわただしさに追われる時期になりました。ここに、この一年をふりかえって町の行政を中心とした「十大ニュース」を広報編集委員で選んでみました。平和にすぎゆく年を謝すとともに、新しい年もまた平和で幸多からんことを祈ります。

一九六七年は、サヨコナラ。

林道 遠望峯線 鷲ヶ峯線 完成(四月)

この林道は幸田駅から遠望峯山・大井沢を結ぶもので延長五千五百米、工事費四千万円で六七年の歳月をかけて四月十八日完成した。

観光の要素も 含む林道



国鉄三ヶ根駅 開業(三月)

待望久しかった国鉄三ヶ根駅は三月二十日完成し旅客営業を開始した。



まきようなら一九六七年

さあ、今日から安全だ

横断歩道橋完成(八月) 県営住宅完成(三月)

緊急交通安全対策事業として、大領地内幸田小学校前の国道二四八号線を通過する児童の安全を守るため横断歩道橋が八月十日完成。

愛知県では一帯一帯を目標に県内各地に住宅を建設しているが町でも六要地内に約七十戸を建設し三月に完成した。



完成した県営住宅



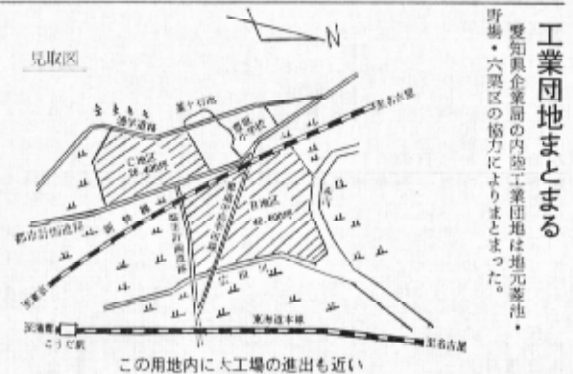
生育の良いコイ

躍進幸田の 新選良決る(四月)

一連万選挙のうち最も身近な町議会議員選挙は四月二十八日行なわれ二十六人の議員が決つた。投票率は九四・六四%



即日開票



工業団地まとまる

愛知県企業局の内設工業団地は地元幸田・野橋・六栗区の協力でよりまとまった。

幸田紡績 炎に包まれた



幸田紡績火災 (九月)

九月二十七日午前一時幸田紡績株式会社から出火回社を全焼する大炎となった。

不動ヶ池(荻)で 淡水魚養殖(五月)

稲作地用本土改良区ではかんがい用のため池(不動ヶ池)でコイの養殖を始める良い成績をあげている。

歳末たすけあい

ことし年の瀬を迎え、恵まれない人たちに贈る「お正月を」という主旨で、例年どおり十二月一日から一か月間全園いっせいに「歳末たすけあい運動」が行なわれています。

お互いにたすけあうあなたがい気持ちでの運動に協力し、これらの人たちが明るくお正月を迎えられるようにと致のかたよりご寄付をいただきました。

前年使用金額 金三万円
三園レヨン高等台高等学校 幸田学園一年生一同 金一千五百円
あつくお礼申しあげます。
幸田町社会福祉協議会

年賀交礼会

お知らせ

昭和四十三年の年賀交礼会を次のように開催いたしますので皆様多数ご参加ください。

一、日時 昭和四十三年一月一日 午前十一時三十分より

二、場所 幸田町中央公民館ホール

三、会費 三百円

四、申し込み 教育委員会事務局へ(十二月十二日以後の申し込み者は名簿にのりませ)

五、ご注意 交礼会へご参加のときは自前車等の運転はご遠慮ください

母子健康センター建設

住民の母子衛生の向上と助産・妊産婦および乳幼児の保健指導等は成人保健等の衛生総合施設として着工した母子健康センターは十二月中旬に完成し来年一月から事業を開始する。



仕上工事中の母子健康センター

